

## 上下水道部長マニフェスト

(作成日) 平成 27 年 4 月 24 日

### 私の思い

上下水道部長 山田 雄彦



上下水道部では、災害に強く快適な生活環境のまちづくりのため、今年度も引き続き水道事業・下水道事業を進めてまいります。

#### 【水道事業】

水道事業につきましては、高度経済成長期に整備された水道管路や施設が老朽化に伴う更新時期を迎えようとしている一方で、人口減少、節水機器の普及、節水意識の向上などから使用水量が年々減少しております。そのため今後の経営状況が厳しくなることが予測されますが、皆様に安全で良質な水道水を安定的、効率的に供給するため、「柏原市水道ビジョン」に基づき、災害に強い水道システムの再構築を計画的に進めてまいります。

#### 【下水道事業】

汚水整備につきましては、生活環境の改善及び公共用水域の水質向上のため、「公共下水道整備第6次五箇年計画」の平成27年度末の人口普及率85%を目指し事業を進めてまいりますとともに、本年度も平成25年度からスタートいたしました市町村設置型の浄化槽整備推進事業を引き続き進めてまいります。

雨水整備につきましては、浸水被害から市民の方々の生命、身体又は財産を守るため、老朽化が進んでいる雨水ポンプ場の効率的な更新計画を本年度で策定する「公共下水道整備第7次五箇年計画」に盛り込んでまいります。

事業を進めるに当りましては多額の費用が必要となるため、国庫補助金の更なる活用を行うとともに、水洗化の促進や経費削減を行い、経営の健全化に努め、将来に亘り、持続可能で安定した上下水道サービスの提供を目指してまいります。

(作成日) 平成 27 年 4 月 24 日

### 重点課題

- ① 水道管路・施設の効率的な整備、更新の推進
- ② 計画的な汚水整備の推進
- ③ 市町村設置型の浄化槽整備推進事業による生活排水対策の推進

(作成日) 平成 27 年 4 月 24 日

### 部の施策概要

#### 【水道事業】

老朽化した管路を更新し、自己水源を確保するため井戸の改修を行います。  
また、危機管理対策として、地震時に応急給水拠点として活用するため配水池に貯水機能を持たせます。

#### 【下水道事業】

平成 27 年度は「公共下水道整備第 6 次 5 箇年計画」の最終年度で、本年度末の目標である人口普及率 85% 達成のため、計画的に下水道整備を進めるとともに水洗化の向上を図ってまいります。

また、平成 25 年 7 月から公共下水道の計画区域外において、市が浄化槽の設置と管理を行う「浄化槽整備推進事業」を進めており、個人設置型と併せて生活環境の改善と公共用水域の水質向上に引き続き取り組んでまいります。

## 水道管路・施設の効率的な整備、更新の推進

(作成日) 平成 27 年 4 月 24 日

### 戦略課題の目標

管路・施設の更新・耐震化を行うとともに水源確保、施設の統廃合、ダウンサイジングを進め、災害に強いライフラインを構築し減災に努め、安全で効率の良い水道システムの再構築に努めます。

(作成日) 平成 27 年 4 月 24 日

### 施策推進上の目標

- ・老朽化した管路の更新のほか、高井田配水池の廃止に向け配水管の整備を行います。
- ・自己水源を確保し安定供給するため、井戸の改修を行います。
- ・地震時の飲料水を確保するため、貯水流出を防止する緊急遮断弁設置事業に着手します。

(作成日) 平成 27 年 4 月 24 日

### アウトプット

- ・管路の耐震化、老朽化対策として、約 4 kmの管路の整備と更新を行います。
- ・6号井戸の改修を行います。
- ・円明第一配水池に緊急遮断弁の設置を検討してまいります。

(作成日) 平成 27 年 4 月 24 日

### アウトカム

- ・平成 27 年度末では、管路延長約 257 kmの内 93.5 kmが耐震化され耐震化率は約 36.4%になります。
- ・6号井戸の自己水の取水量が $6 \text{ m}^3/\text{h}$ から $60 \text{ m}^3/\text{h}$ に増量します。
- ・円明第一配水池に緊急遮断弁設置の設計に着手できます。

## 計画的な污水整備の推進

(作成日) 平成 27 年 4 月 24 日

### 戦略課題の目標

「公共下水道整備第6次五箇年計画」の目標である平成27年度末の人口普及率85%を達成することにより、生活環境の改善と公共用水域の水質向上を図ります。

(作成日) 平成 27 年 4 月 24 日

### 施策推進上の目標

平成27年度も計画的に污水整備を進め、人口普及率85%を目指します。

(作成日) 平成 27 年 4 月 24 日

### アウトプット

平成27年度において約7ヘクタールの整備を行うことにより、計画面積967ヘクタールのうち整備済み面積は約660ヘクタールとなります。

(作成日) 平成 27 年 4 月 24 日

### アウトカム

計画的な污水整備を進めることで、生活環境の改善と公共用水域の水質向上が図れます。

## 市町村設置型の浄化槽整備推進事業による生活排水対策の推進

(作成日) 平成 27 年 4 月 24 日

### 戦略課題の目標

平成 25 年 7 月から平成 35 年度までの 10 年計画において、概ね 300 基の浄化槽の設置及び維持管理を行い、生活排水対策を進めます。

(作成日) 平成 27 年 4 月 24 日

### 施策推進上の目標

平成 25 年度、平成 26 年度に設置した 40 基の浄化槽の適正な維持管理を行うとともに、平成 27 年度では 30 基以上の浄化槽の設置を目標とします。

(作成日) 平成 27 年 4 月 24 日

### アウトプット

平成 27 年度は 30 基以上の浄化槽の設置を進めます。

(作成日) 平成 27 年 4 月 24 日

### アウトカム

浄化槽の計画的な整備を進めることで、生活環境の改善と公共用水域の水質向上が図れます。